



トナム学校卒業式 3月14日



村内各学校で開催された平成最後の卒業式。
たくさんの思い出を胸に、新たな一歩を踏み出す卒業生の皆様。
つよくつよく、歩き続けてください。
ご卒業おめでとうございます。

占冠中学校卒業式 3月14日



占冠中央小学校卒業式 3月20日



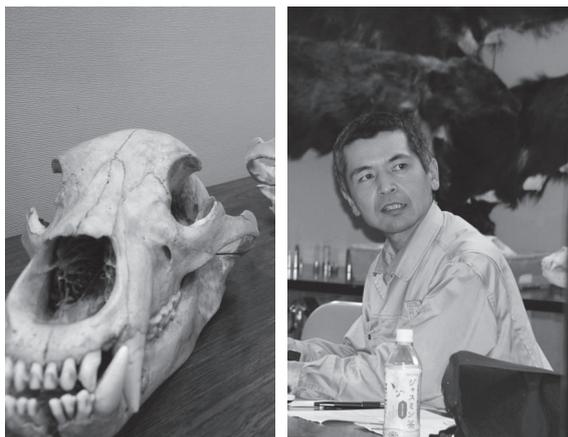
土木工事が果たす役割を学ぶ



3月13日（水）、榊増山建設様による『地域コミュニケーション講演会』が、占冠中央小学校の3・4年生の授業として開催されました。

児童は、普段立ち入ることのできない工事現場を最新のVR機器を利用して模擬体験することで、土木工事の技術や社会的役割、工事現場の危険性を学びました。また、児童は、実際に除雪などの現場で活躍する大型特殊自動車の運転席に座るなどして、その大きさに驚いていました。

占冠村ヒグマミーティングの開催



3月3日（日）、コミュニティプラザで、ヒグマについて学び、ヒグマに強い地域づくりをめざす「占冠村ヒグマミーティング第1回」が行われました。

ヒグマミーティングには、一般村民や関係機関等の総勢37名が参加。村の浦田野生鳥獣専門員、自然写真家の門間敬行氏、酪農学園大学と道立総合研究機構のヒグマ研究者らによる講演と、参加者全員による課題討論が行われました。ヒグマを巡る村の現状や、ヒグマ情報の収集、分析、利用の可能性について学んだほか、地域の住民、児童の安全についても話し合われました。

どさん子元気アップチャレンジ



児童生徒が手軽な運動の実践を通して、体力の向上を図ることを目的とした『平成30年度どさん子元気アップチャレンジ 短縄跳び全道大会』で、占冠中央小学校1年の齋藤 新君が90秒間で252回の前回し1回跳びに成功し、小学校第1学年部で全道第3位に輝きました。

新君は、『頑張って跳ぶことができた。表彰されて嬉しかった』と嬉しそうに話してくれました。

このたびは、受賞おめでとうございます。今後も体力づくりを頑張ってくださいね。